

# 主な出来事 プレイバック1999

- 1月** 4日 ごみ指定袋制度スタート  
6日 消防出初め式  
12日 第1回市議会臨時会  
「白根学習館」建設工事開始
- 2月** 12日 「戸頭浄水場高度浄水処理施設」建設工事開始  
17日 介護保険事業計画策定委員会誕生
- 3月** 4日 第2回市議会定例会（～19日）  
21日 地域振興券交付開始  
25日 営場排水機場完工  
29日 水害に強い町づくり白根協議会が市長に答申  
31日 阿部留吉氏 助役退任
- 4月** 1日 情報公開制度・個人情報公開制度スタート  
介護保険制度説明会開始  
大鷲地区農村公園供用開始  
4日 新潟交通電車線廃止  
10日 通称「根岸農道」開通  
25日 市議会議員選挙投票日
- 5月** 3日 成人式  
9日 第13回白根マラソン大会  
16日 白根市スポーツフェスティバル  
18日 第3回市議会臨時会  
24日 自治会代表者連絡会議  
25日 強風被害 農作物の被害総額約2億2千万円
- 6月** 1日 白根地域事務組合発足  
市政功労者表彰式  
2日 第27回白根市美術展覧会（～7日）  
3日 白根大風合戦（～7日）  
5日 東京白根会が郷土訪問（～6日）  
17日 第4回市議会定例会（～24日）  
25日 戸頭浄水場高度浄水処理施設の通水式
- 7月** 11日 信濃川クリーン作戦  
17日 白根市青少年健全育成・社会を明るくする運動市民大会  
23日 第5回市議会臨時会
- 8月** 3日 「ふれあいミュージカル実行委員会」設立  
5日 市内中学生非核平和研修、広島へ（～7日）  
31日 岡田市太郎氏 教育長退任
- 9月** 10日 第6回市議会定例会（～20日）  
22日 栗林貞義氏 教育長就任  
23日 健康ウォークフェスティバル  
30日 第7回市議会臨時会
- 10月** 1日 高橋務氏 助役就任  
介護保険制度申請受け付け開始  
2日 楽しもって秋まつり（～3日）  
27日 災害時におけるガス水道事業施設の  
応急復旧に関する協定の調印式
- 11月** 1日 しろね大風と歴史の館 新3D立体映像ソフト上映開始  
2日 しろね大風と歴史の館 入館者20万人達成  
14日 第28回白根市一周駅伝大会  
23日 第32回市民芸能祭  
27日 第3回中ノ口川さわやか文化祭（～28日）
- 12月** 5日 通学区域を考える市民説明会  
10日 第8回市議会定例会（～22日）



新潟交通電車線廃止

赤字を理由に廃止となった電車線。通勤・通学など、多くの人々の交通手段として活躍した66年の歴史に終符が打たれました。平成11年4月4日、ラストラン。

## 地域振興券交付

個人消費の拡大と地域経済の活性化を図るために行われた地域振興券交付事業。1人当たり2万円分の振興券が、およそ1万1千人の対象者に交付されました。



白根市長 竹内 正

市民参加の  
まちづくりに向けて

年頭のあいさつ

明けましておめでとうございます。

西暦2000年の新春にあたり、市民の皆さまのご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

昨年は、長引く景気の低迷も好転せず、加えて金融経済界も再編が進むなど、県内においても依然厳しい状況が続きました。本市でも税収が2年続けて対前年比で減少する見込みという大変厳しい状況でしたが、地方分権、介護保険への対応に新たな組織機構で取り組み、成果を挙げることができました。新しい体制でのごみの分別収集や情報公開制度がスタートしたほか、度重なる水害への対策としては営場排水機場が完工しました。また、より安全でおいしい水を供給するため、戸頭浄水場に高度浄水処理システムを導入しました。今後とも、安全で安心して暮らせる白根市建設のため、最大限の努力を傾注する決意です。

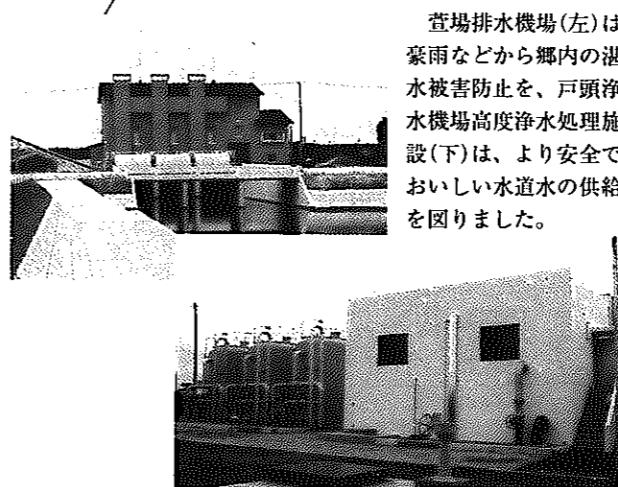
さて、私も就任以来8年目を迎えますが、市民参加によるまちづくりが徐々に推進されているものと思います。白井地内に予定されている河川公園においては、地元で「信濃川フルーツフラワーの里公園推進協議会」が設立されたのをはじめ、市民主導で地域の将来像を考える「街なみ環境整備事業」が新飯田で始動しました。このほか、大風合戦のお祭り広場、楽しもって秋まつりでも多くの市民の皆さまから参加していただきました。

新年度は、地方分権一括法案が施行されるのに伴い、地方自治体の役割と責任も増大し、地域住民が互いに尊重しながら意見を出し合うという、市民参画によるまちづくりが、従来にも増して必要になってくるものと思います。本年、そのための拠点となる白根学習館が完成しますが、情報・文化の発信、人材育成の場として大いに活用が期待されます。ここでは、昨年8月に実行委員会が設立された「市民ミュージカル」の上演が10月に予定されていますので、多くの市民の皆さまから参加していただきたいと思っています。

本年も、4万市民の幸せのため、未来を担う子どもたちのため、活力ある白根市の創造に向けて、誠心誠意取り組んでまいります。皆さまの一層のご支援、ご協力をお願い申し上げ、新年のあいさつといたします。

# 平成11年を振り返って

## 生活と切り離せない水。2つの施設が完成



営場排水機場(左)は豪雨などから郷内の湛水被害防止を、戸頭浄水場高度浄水処理施設(下)は、より安全でおいしい水道水の供給を図りました。

## 新しいごみの収集体制がスタート

1月にごみ指定袋、4月に粗大ごみ処理券が導入され、6分別の新しいごみの出し方になりました。



## しろね大風と歴史の館・入館者20万人達成

県外からの団体客増加などから、入館者10万人達成(平成9年)を上回ったベースでの20万人達成でした。また、9年ぶりに同館の新3D立体映像ソフトが完成。臨場感あふれるものに仕上がりました。

